

令和4年度 第2回 野辺地警察署協議会議事録

1 開催日時

令和4年10月17日(月) 10:00 ～ 10:50

2 開催場所

野辺地警察署 訓授室

3 出席者

○ 協議会委員 5人

野坂玲子会長、野坂幸子副会長、沼端宣子委員、杉山徹委員、川畑和光委員

○ 警察署 7人

署長、次長、刑事生活安全課長、地域課長、交通課長、警備課長、事務局（警務会計課員）

4 開催内容

(1) 開会

(2) 会長挨拶

(3) 署長挨拶

(4) 議事（令和4年度における業務推進状況について）

ア 警務会計課

(ア) 働きやすい職場環境の構築について

(イ) 将来を担う若手警察官の育成について

イ 刑事生活安全課

(ア) 特殊詐欺及び窃盗事件の現状について

(イ) 具体的な抑止対策について

(ウ) 各種広報活動について

ウ 地域課

(ア) 地域警察官の実務能力の向上について

(イ) 令和4年度の山岳遭難等の発生状況について

エ 交通課

- (ア) 管内の交通事故発生状況について
- (イ) 発生路線について
- (ウ) 交通事故抑止対策・街頭活動について

カ 警備課

- (ア) 災害対策について
- (イ) 経済安全保障対策について
- (ウ) G7サミットを控えた治安対策について

(5) 意見・要望等

- 道路のカーブミラーや標識が曲がったり、標識が薄くなって見づらいものを目にすることがありますが、これは警察の管理でよろしいか。

[回答] 道路標識は、警察が管理するものですから警察に情報提供していただければ、設置状況を調査して警察本部に改善依頼します。カーブミラーは、道路管理者や自治体、町内会での設置管理になっています。

- 中学生の子を持つ親として子供たちの自転車の運転マナーについて心配な面がありますが、野辺地警察署に苦情などが寄せられていないか。

[回答] 過去には自転車乗りのマナーを改善する要望等の相談があり、その都度学校側に連絡の上対策を講じています。最近では、登下校時に署員が街頭に立って、ルール違反の自転車を止めて「警告書」を告知の上、直接指導しています。

いずれにしても、今後も学校等と連携した活動、運転者に対する指導を推進していきます。

- 昨夜、野辺地町内で交通死亡事故があったようですが、事故の特徴と防止対策をお尋ねしたい。

[回答] 昨夜の事故は、夕方薄暮時に92歳の高齢女性が横断歩道のない道路を横断中、走行してきた乗用車に轢かれた事故です。特徴としては、「見えにくい薄暮の時間帯」「横断中の歩行者」「高齢者」という点です。

現在、県警全体で推進している3H作戦「早め点灯、ハイビーム、反射材」を重点に広報啓発活動を展開し、交通事故防止対策を講じています。

本日、早速、今回の事故時間帯に事故現場付近において、関係団体と協力の上、通行車両、通行人に対し、広報活動を実施予定です。

○ 交通事故を減らすためには、ドライバーの注意のみならず、歩行者においても反射材を活用するなど、運転手・歩行者がともに気を付ける必要がある。今後も、交通違反の取締り、啓発活動等を継続し事故防止に頑張っていただきたい。

5 署長総括

6 閉会

7 その他

- (1) 協議会終了後、協議会委員4名（杉山委員除く）で、六ヶ所村むつ小川原港において、警備艇みちのくの視察及び乗船体験を行った。
- (2) 協議会を開催するに当たり、新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえ、「三密」を避けることに配慮し、会場内の消毒、換気をしっかり行ったほか、出席者全員のマスク着用、手指消毒、会議時間の短縮等の措置を講じた。

#### 【開催状況】



#### 【警備艇みちのく視察状況】

